

新市誕生二十周年・島津発祥千年記念事業
都城島津伝承館特別展関連イベント

「浅野温子よみ語り」公演

千年の夢を紡いで〜島津荘・神柱宮ものがたり〜



2026 10/24(土)

開場17:30 開演18:30 終演20:00

- 〈場所〉都城市総合文化ホール中ホールあざぎり
〈定員〉600名(一般席・車椅子席・手話観覧席)※申込順
〈入場〉無料
〈申込〉申込フォーム(右記二次元コードよりアクセス)
受付期間:令和8年9月10日(木)~10月9日(金)
電話予約(休館日を除く):都城島津邸 0986-23-2116
受付期間:令和8年9月18日(金)~10月1日(木)



お申込はこちら

※オンライン予約と電話予約では受付期間が異なります。
※定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

主催

・都城市
・都城市教育委員会

問合せ



都城島津邸

Miyakonojo Shimazu Residence

T 885-0055 宮崎県都城市早鈴町18街区5号
TEL (0986) 23-2116 FAX (0986) 36-4019



ホームページ



Instagram



令和8年度地域文化の文化施設を活用した観光交流事業



●あらすじ●

万寿元年（1024）。太宰府から島津（現在の都城市周辺）にやってきた平季基は、荒野を開拓して稲作を始めようと住民たちに訴えかけるが、まるで受け入れられない。しかし、男麻呂というリーダー的若者と出会ったことから、徐々に賛同者が増えていく。

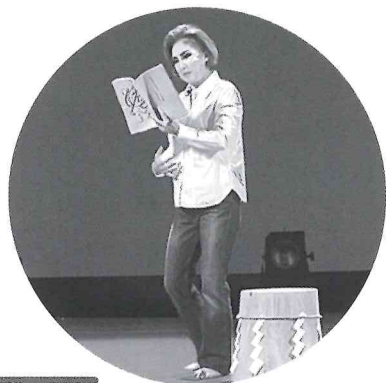
様々な苦労を経てようやく稲の収穫を目前にした男麻呂たちだったが、激しい嵐に見舞われて全てが水の泡に。絶望の淵にいる若者たちを再び立ち上がらせるために、何ができるだろうか……。季基がそう考えていた矢先、季基の娘に神の言葉が告げられる。それは、島津の地に社を造り天照大御神を祀れというものだった。

神社創建に立ち上がった季基の元に、男麻呂たち若者が、そして、これまで反対していた親兄弟までが続々と集まってくる。住民たちは力を合わせて神社造営に向かい、また、同時に稲作に乗り出す。

心一つにした懸命な働きで、遂に島津に大豊作の時が来る。万寿三年（1026）、神柱宮が創建され、また、島津は「島津荘」として成立。その後、日本最大級となる荘園の幕開けである。

※この作品は、

『都城市史』ほか諸史料の史実や伝承をもとに、島津荘発祥や神柱宮ご創建について描いた創作物語です。登場する人物名や設定は一部架空のものです。



「浅野温子 よみ語り」公演

（千年の夢を紡いで～島津荘・神柱宮ものがたり～）

語り：浅野 温子
音楽：茶喜利 脚本：阿村 礼子

●みどころ●

- ◎島津荘発祥や神柱宮ご創建にまつわるオリジナル脚本
- ◎俳優・浅野温子が情感たっぷりに物語をよみ語る、独自スタイルの一人語り舞台
- ◎物語を演出する生演奏

※第1駐車場・第4駐車場は身障者4台含む
※混雑緩和のため、公共交通機関のご利用・お車の乗り合わせにご協力ください



Googleマップ
臨時駐車場①



Googleマップ
臨時駐車場②

2026
10/24[±]
開場17:30 開演18:30
終演20:00



都城島津邸
Miyakonojo Shimazu Residence

〒885-0055 宮崎県都城市早鈴町18街区5号
TEL (0986) 23-2116 FAX (0986) 36-4019



ホームページ



Instagram